

第5回 ミュージアム講座のご案内

岡山シティミュージアム 開館20周年記念

【常設展】していみゅーで発見! 岡山の魅力! 2025年 秋 関連行事

『岡山における弥生時代から古墳時代の塩づくり ー南方遺跡から八幡大塚古墳の時期を中心にー』



出崎船越南遺跡(玉野市)



露出した製塩土器層

参加無料
当日参加
OK!

2025年(令和7)

11月29日(土) 14:00~15:30

講師 田嶋 正憲(岡山シティミュージアム学芸員)

場所 岡山シティミュージアム 4階講義室

内 容

今から約1,900年前(弥生時代中期後半)、児島地域で土器製塩技術が誕生し、全国に波及しました。そして、約1,500年前(古墳時代後期)には、児島地域に天皇の直轄領(屯倉)が設置され、吉備国の財源(塩・鉄)が、大和政権に収奪されました。吉備国は、最終的に奈良時代初期に解体されます。発表では、本展示のテーマでもある桃太郎伝説の行間に垣間見える古代吉備国繁栄の姿を探ってみたいと思います。